



平成29年度 守る会の活動方針

守る会会長 和田 正人

一昨年是世界遺産登録20周年、昨年は荻町集落重伝建選定40周年記念事業を核とし、守る会の取り組みを進めてきました。本年度は、来る5年後の守る会結成50周年を視野に入れつつ、日々の景観保全と住民の安心安全な生活につなげる地道な活動に力を注ぐ1年にしたいと考えています。加えて、昨年の荻町未来会議の大きな成果と課題を活かし、女性や若者・子どもたちを巻き込んだ活動の必要性を感じています。世界遺産としての景観保全と住民の豊かな生活、次代を担う後継者の育成にむけ、山積している課題を1つでも多く解決できるよう、昨年同様の活動スローガンを掲げ取り組みを進めます。区民会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

守る会活動スローガン ～ 守る・くらす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

1. 組織の強化と各種団体との連携

- ・各組・各種団体選出の委員が代表者として責任を持ち、組・団体内への定例会の報告や意見要望を把握し、区民全体の守る会となるよう努めます。
- ・現状変更申請に関わる審議の適正かつ円滑化を図るとともに、景観保全にむけた充実した話し合いを進めます。
- ・各種団体との連携を密にし、「世界遺産マスタープラン」の具現化にむけ、住民として必要な取り組みを行います。

2. 「守る」に関わる重点活動

- カヤの自給率向上を目指すべく、教育委員会・日本ナショナルトラストの支援を得ながら、秋の茅刈りイベントの継続と住民の参加率向上に努めます。
- ・仮設を含めた店舗等の景観、休耕地の復原や農地の保全にむけて、営業者・住民との話し合いや合掌財団等の協力を得ながら、世界遺産に相応しい農村集落の維持改善に努めます。
- ・休耕地の草刈りやオオハンゴンソウ・オオキンケイギクの除去に取り組みます。
- ・トタン屋根塗料補助やオダレの助成、センガ岩倉庫の活用継続して取り組みます。

3. 「くらす」に関わる重点活動

- 結のもつ意義（住民の絆・屋根葺き技術の継承）の上に立ち、合掌家屋保存組合と共動して結による屋根葺きの奨励に努めます。
- ・住民が豊かに安心して生活できるよう、景観に配慮しつつ危険箇所を減らす取り組みや、舗装と土面露出の景観について継続した取り組みを進めます。
- ・荻町交通対策委員会と連携し、世界遺産の景観と住民の安全な生活の観点から話し合いに参画し、世界遺産にふさわしい観光車両の誘導（自主規制）に取り組みます。
- ・保存の原則「売らない・貸さない・壊さない」について、理解を深めます。
- ・「里山整備事業」の継続に感謝し、整備後の管理がしっかり行われるよう努めます。

4. 「つなぐ」に関わる重点活動

- 白川郷学園「ふるさと学習」の取り組みを、積極的に支援します。
- 荻町未来会議で創り上げたスローガンの具現、寺口家の活用に関わる取り組み等を通して、女性や若者の参画につなげます。
- ・同じ世界遺産である菅沼・相倉との三村交流、姉妹世界遺産集落である韓国河回里との交流、全国の連携協力関係にある諸団体の行事等に積極的に参加し、荻町住民及び守る会の保存活動をPRするとともに、荻町住民のさらなる活動への理解・認識の向上に努めます。
- ・会報紙ねそやホームページ、SNS等を最大限に活用し、守る会の活動状況や景観保全の重要性を内外に広く発信します。

(以上、4月定例会にて承認済)

4月29日は旧寺口家の雪囲い撤去！！・・・4月29日（土）村内一斉美化運動後の午前8時より、旧寺口家の雪囲い撤去及び棟包み作業を予定。この冬の雪囲いや屋根雪おろしは、近隣有志の方々の支援を得て行いました。今回も同様にご支援をお願いいたします。これを機会に荻町の方々とより親しくなり、私自身も様々な場面に参画し恩返しができる人間関係（結の継承）を創り上げたいと考えています。加えて旧寺口家の有効活用についても、今後の活動の中で皆さんに提案し共に考えたいと思いますので、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。【文責：旧寺口家福田&合掌環境部長野谷】

消防団による火の元検査！！・・・4月9日朝、消防団による火の元検査が行われ、消火器やガス警報器、火災報知器等の点検指導に各家々を巡回くださいました。日頃より私たち住民の安心安全な生活を支える消防団の皆様には、敬意と感謝の想いでいっぱいです。『白川郷荻町集落の自然環境を守る住民憲章』の項目「合掌家屋を守るために」の中には、「合掌家屋は特に火に弱い建物であるから、火気に細心の注意をはらおう」と記されています。先人よりつないできた合掌家屋と美しい景観を次代に手渡してゆくためにも、日々火の取り扱いに気を付けた生活を送りましょう。『火の用心 ことばを形に 習慣に』（平成29年度全国統一防火標語より）【文責：和田】



【点検指導する消防団員】

セంగా岩倉庫の活用！！・・・4月8日（土）午後、セంగా岩倉庫の入れ替え作業を行いました。夏期は合計28台の活用予定となります。農業機械等の野外放置を減らし、景観のさらなる向上を目指す取り組みにご協力いただき、心より感謝申し上げます。【文責：一般環境部長川田】

平成29年度白川郷荻町集落の自然環境を守る会委員一覧			
選出部門	氏名	役職・所属部会	
選 挙	和田 正人	◇会長	
推 薦	今藤 建二	◇副会長	
推 薦	尾崎 達也	◇事務局長	
推 薦	野谷 信二	○総務部長兼合掌環境部長	
西下組	寺口 厚雄	○企画部長	
中屋組	川田 晋也	○一般環境部長	
東上組	川田 一浩	・合掌環境部	
東中組	藤坂 俊幸	・一般環境部	
東下組	堅田 瑞穂	・合掌環境部	
西上組	牧山 三郎	・合掌環境部	
橋場組	岩本 貢	・総務部	
集落議員	大田 忠広	・企画部	
大工組合	川田 裕	・総務部	
合掌組合	上手 英二	・合掌環境部	
宿泊業	大田 明子	・一般環境部	
土産品組合	盛 勇太	・一般環境部	
飲食店	武田 聖司	・企画部	
女性会	寺口 薫	・企画部	
女性会	脇淵 由美	・一般環境部	
女性会	鈴口 久枝	・総務部	
青年	和田 真樹	・企画部	
旧寺口家	福田麻衣子	・合掌環境部	
合掌財団	下目 稔	財団事務局長	
合掌財団	原 卓也	財団事務局	
教育委員会	宮脇 紀忠	事務局長	
教育委員会	松本 継太	文化財係主査 設計士	
教育委員会	二俣 慎弥	文化財係主事	

＝ 3月の活動報告 ＝

- 3月 6日 3月定例会・役員会
- 3月 7日 地域おこし協力隊活動報告会（荻町公民館）
- 3月 10日 ねそ3月号発行
- 3月 11日 タイ国テレビ取材（会長）
- 3月 16日 村伝建審議会（会長・副会長）
- 3月 22日 荻町交通対策委員会
- 3月 30日 合掌保存財団文書提出（事務局長）

※5月の定例会は10日（水）を予定しています。

◎区民の皆様へ・・・建物や土地などの現状を変更する場合は、許可が必要です。必ず現状変更申請を行ってください。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は教育委員会に提出を。これは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんのご理解ご協力をお願い致します。

☆ 4月の協議事項（現状変更申請に関わって）☆

- | | |
|--------------------------|------------------|
| ***** 店舗兼住宅屋根融雪装置設置 | ***** エアコン室外機設置 |
| 白川村・・・白川郷バスターミナル車庫エアコン設置 | 白川村・・・村道荻町シユ谷線改良 |
| 白川村・・・村道荻町板並・脇坂線雪崩等防止柵設置 | 白川村・・・荻町西側法面補修 |

※本年度守る会定例会開催日をお知らせします（葬儀や突発的な行事等で変更の場合あり）。

- 5月10日（水）、 6月9日（金）、 7月10日（月）、 8月8日（火）、
 9月8日（金）、 10月6日（金）、 11月8日（水）、 12月8日（金）、
 1月19日（金）、 2月7日（水）、 3月9日（金）。